

## 第20回

# 秋田腎不全研究会

## プログラム

- 日時：【20周年 記念講演】 平成28年11月26日（土）16：55～19：00  
【第20回秋田腎不全研究会】 平成28年11月27日（日） 9：55～16：20
- 会場：秋田拠点センターALVE（アルヴェ）2階 多目的ホール  
秋田県秋田市東通仲町4-1 TEL 018 (825) 3000
- 会長：秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授 羽瀨友則  
当番幹事：秋田大学医学部附属病院 腎疾患先端医療センター センター長・教授 佐藤 滋  
主催：秋田腎不全研究会  
後援：日本慢性腎臓病対策協議会、公益社団法人秋田県臨床工学技士会



### ～参加者の皆様へ～

- 参加費1,000円（懇親会費を含む）を「11月26日（土）16：00～」、「11月27日（日）9：15～」、会場受付で申し受けます。参加証を着用の上、ご入場下さい。なお、学生の方は参加費免除とさせていただきます。受付に学生証を提示して下さい。
- 座長の方は、ご担当のセッション開始時間10分前までに、会場内の「次座長席」にお越し下さい。
- 演者の方は、発表セッション開始30分前までに、PC受付にお越し下さい。USBメモリ、またはCD-Rでの発表データを提出、動作確認を行って下さい。  
ご発表の10分前までに、「次演者席」にご着席下さい。  
口演時間は1題6分、質疑応答3分です。座長の指示に従い、時間内での終了をお願い致します。発表方法はPCを使用したPowerPointによるプレゼンテーションとなります。事務局で会場に用意するPC環境は、Microsoft Windows7、PowerPoint2016です。画面の解像度はXGA（1024×768）です。スライドを作成する場合は、スライドサイズを4：3に合わせて作成願います。Macintoshをご使用の発表者、スライドに動画が含まれる発表者のご自身のPCを持参されることを推奨致します。その際、PCの映像出力端子はD-sub15pinが備わったものをご用意下さい。この端子がないPCをお持ち込み頂く場合には、別途変換コネクタを必ずご用意下さい。なお、動画等の参照ファイルは必ずパワーポイントのファイルと同じフォルダに入れて下さい。  
会場では、各演者ご自身で舞台上の機材（マウス、キーボード）を用いて、スライドの操作をして下さい。  
秋田腎不全研究会誌投稿用原稿を同雑誌規定に従い、図表を添えて、平成29年1月30日（月）迄に「〒010-8543 秋田県秋田市本道1-1-1 秋田大学医学部附属病院泌尿器科内 秋田腎不全研究会事務局宛」に提出して下さい。
- 幹事会は、11月27日（日）9:15より秋田拠点センターALVE、4階「洋室C」において開催致します。
- 日本医師会生涯教育講座、11月26日（土）「2単位」、11月27日（日）「6単位」取得が可能です。
- 一般社団法人日本透析医学会、専門医制度「5単位」取得が可能です。
- 一般社団法人日本腎不全看護学会、透析療法指導看護師資格「4ポイント」取得が可能です。
- 一般社団法人日本腎臓学会、腎臓専門医更新のための「1単位」取得が可能です。
- 公益社団法人日本臨床工学技士会の血液浄化専門臨床工学技士、認定制度「3単位」取得が可能です。
- 医師部門・看護師部門・臨床工学技士部門の三部門において各一演題ずつ、優れた発表の方に、優秀発表賞として賞状と賞金5万円を授与致します。また、次点の方に、準優秀発表賞として賞状と賞金2万円を授与致します。受賞対象は筆頭発表者が、50歳未満の方の発表と致します。
- 11月27日（日）は、託児室をご用意しております。事前お申込みされた方は4階「和室」に直接お越し願います。注意事項等、担当の指示に従いお子様をお預け下さい。なお、託児定員は10名とさせていただきます。定員越えの場合はお断り致しますことをご了承願います。
- 11月27日（日）は、企業展示会を秋田拠点センターALVE、1階「きらめき広場」において併設致します。

### 【利益相反の情報開示について】

演題登録時に、発表演題が臨床研究である場合には（培養細胞や動物実験を使用した基礎研究に関しては対象外）、筆頭著者自身の過去1年間における、発表内容に関連する企業や営利を目的とする団体に関わる利益相反の有無を登録して頂きます。（共同著者の利益相反は開示不要）

発表の最初（または演題発表者などを紹介するスライドの次）に利益相反自己申告に関するスライドを加えて下さい。

【20周年 記念講演】平成28年11月26日（土）

■ 開会の辞 (16:55~17:00)

会長 羽瀧 友則

イブニングセミナーⅠ (17:00~18:00)

共催：中外製薬株式会社

座長 秋田大学医学部附属病院 腎疾患先端医療センター センター長・教授 佐藤 滋

『本邦のCAPDの現状と課題 ～予後改善に向けて～』

東北大学病院 慢性腎臓病・透析治療共同研究部門 特任教授 ナカヤマ 中山 マサアキ 昌明 先生

イブニングセミナーⅡ (18:00~19:00)

共催：協和発酵キリン株式会社

座長 秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授 羽瀧 友則

『腎臓病治療の今後』

京都大学大学院医学研究科 腎臓内科学 教授 ヤナギタ 柳田 モトコ 素子 先生

■ 懇親会 (19:00~) アルヴェ2階「多目的ホール」

会長挨拶

会長 羽瀧 友則

【第20回秋田腎不全研究会】平成28年11月27日（日）

■ 開会の辞 (9:55~10:00)

会長 羽瀧 友則

I. 臨床工学技士部門

1. 症例・臨床検討 (10:00~10:36)

座長 小林 浩悦 (秋田大学医学部附属病院 血液浄化療法部)

1. 抗MOG抗体陽性の小児視神経炎に対して血漿交換療法を施行した1例

秋田赤十字病院 医療技術部臨床工学課 ○オオヤマ 大山 ユキヲ 幸男、清水 景介、三上 慶大、沼田 有華、  
大久保 範子、五十嵐 夏来、児玉 健太、利部 悠、  
松岡 厚志、熊谷 誠  
同 腎臓内科 朝倉 受康、佐藤 隆太、畠山 卓  
同 小児科 土田 聡子、田村 真通

## 2.当院でのCARTの現状と治療成績

秋田大学医学部附属病院 血液浄化療法部 ○北村<sup>キタムラ</sup>のり子、伊藤<sup>イリコ</sup> 由乃、小林 浩悦、齋藤 満、  
羽瀨 友則  
同 看護部第二病棟2階 小林 真央、京野 真子

## 3.MFX-21SecoとFIX-210Secoの性能評価の比較

さが医院透析室 ○成田<sup>ナリタ</sup> 文侑、大倉 善信、小林 久益、山田 佳織、  
渡辺<sup>フミノキ</sup> 純一、山岸 剛、嵯峨 大介

## 4.当院外来透析患者のフレイル・サルコペニア有症率

社会医療法人明和会中通総合病院 リハビリテーション部 ○長谷川<sup>ハセガワ</sup> 壮<sup>ソウ</sup>、山崎貞一郎、大場みゆき、成田裕一郎  
同 泌尿器科 宮形 滋  
同 血液浄化療法部 近江 薫

## 2.感染対策・災害対策 (10:36~11:03)

座長 渡辺 純一 (さが医院)

## 5.透析用監視装置NCV-3に搭載されたヒートピュア機能の評価

医療法人あけぼの会花園病院 透析センター ○草薨<sup>クサナギ</sup> 寿文<sup>ヒサノリ</sup>、守澤 隆仁、青柳 武志、泉谷 晴義、  
熊地 望  
同 内科 寺邑 朋子

## 6.当院における近年の感染対策活動

社会医療法人明和会中通総合病院 血液浄化療法部 ○高島<sup>タカシマ</sup> 俊介<sup>シュンスケ</sup>、佐藤 幸治、今西 望、挽野慎之介、  
高橋さくら、庄司 裕太、柏谷奈津希、武田 宜子、  
平塚 広樹、村上 亨、佐々木 亘  
同 泌尿器科 宮形 滋、原田 忠、里吉 清文

## 7.秋田県透析施設災害ネットワークにおける連絡体制の現状

公益社団法人秋田県臨床工学技士会災害対策委員会 ○小林<sup>コノバヤシ</sup> 浩悦<sup>コウエツ</sup>、赤坂 紀之、藤谷文一郎、駒ヶ嶺 健、  
金 辰徳、平塚 広樹、千葉 一幸  
秋田腎不全研究会災害対策委員 齋藤 満

## ■ 第4回秋田腎不全研究会奨励金受賞発表 (11:05~11:25)

座長 羽瀨 友則 (秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授)

### 『腎移植後体重増加予防の取り組み -効果的な栄養指導方法の検討-』

秋田大学医学部附属病院 第二病棟2階 ○石黒<sup>イシクロ</sup>なつ美<sup>ナツミ</sup>

### 『半月体を形成する糖尿病性腎症の臨床病理学的検討』

秋田大学大学院医学系研究科 ○齋藤<sup>サイトウ</sup> 綾乃<sup>アヤノ</sup>  
血液・腎臓・膠原病内科学講座

■ 特別講演 (11:30~12:30)

共催：協和発酵キリン株式会社

座長 秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授 羽瀨 友則

『日本の透析・世界の透析 ～透析の未来を考える～』

埼玉医科大学病院 総合診療内科 教授 <sup>ナカモト</sup> 中元 <sup>ヒデトモ</sup> 秀友 先生

■ ランチョンセミナー (12:30~13:30)

共催：中外製薬株式会社

座長 秋田大学医学部附属病院 腎疾患先端医療センター センター長・教授 佐藤 滋

『先行的腎移植の動向

ー世界・日本・名古屋第二赤十字病院における取り組みー』

名古屋第二赤十字病院 腎臓病総合医療センター 移植外科部長 <sup>ワタライ</sup> 渡井 <sup>ヨシヒコ</sup> 至彦 先生

■ 総会 (13:30~13:45)

会長 羽瀨 友則

II. 看護師部門

1. 患者支援・患者指導・急変対応 (13:45~14:30)

座長 佐藤佐智子 (秋田大学医学部附属病院 第二病棟2階)

8. 透析導入となった高齢者の自宅退院を妨げる要因 ーバーセルインデックスを用いた検討ー

秋田大学医学部附属病院 看護部第二病棟2階 ○<sup>キヨツノ</sup> 京野 <sup>マコ</sup> 真子、小林 真央、佐藤佐智子  
同 血液浄化療法部 北村のり子、伊藤 由乃、小林 浩悦、齋藤 満、  
羽瀨 友則

9. 足趾の切断を繰り返した糖尿病透析患者への看護アプローチ

医療法人浜秋会おのば腎泌尿器科クリニック ○<sup>ミズキ</sup> 水木 <sup>マイコ</sup> 麻衣子、佐藤 輝子、渡邊明日香、渡部 瑞恵、  
土田カヨ子、田口 一美、勝又 麻子、河村美貴子、  
齋藤 静雪、吉原 優太、五十嵐伴子、佐藤 良延

- 10.免疫抑制剤の服薬アドヒアランスの実態調査 ～有効な服薬指導方法についての検討～  
秋田大学医学部附属病院 看護部 ○神長<sup>カミナガ</sup> 海<sup>ミチ</sup>緒、土田 祥吾、佐々木聖子、佐藤佐智子  
同 腎泌尿器科 齋藤 満、羽<sup>ハ</sup>渕 友則  
同 腎疾患先端医療センター 佐藤 滋

- 11.透析センターにおけるフットケアの現状と取り組み  
JA秋田厚生連由利組合総合病院 看護部透析センター ○坊<sup>ボウラ</sup>良 由可、本間 真貴、畠山 梢、齋藤 香織、  
同 泌尿器科 遠藤美弥子  
伊藤 隆一、秋濱 晋、北島 正一

- 12.当院透析室における急変時対応トレーニング  
社会医療法人明和会中通総合病院 血液浄化療法部 ○富岡<sup>トミオガ</sup> 真<sup>マ</sup>奈、渡<sup>ワタ</sup>辺 千春、小熊菜緒子、齋藤れい子、  
鈴木由美子、能登谷恵利子、畠澤浩子、上野 睦子、  
同 泌尿器科 小野 絵美、松岡 淳子、近江 薫  
宮形 滋、原田 忠、里吉 清文

### Ⅲ. 医師部門

#### 1. 症例（移植・敗血症）（14：30～14：57）

座長 宮形 滋（中通総合病院 泌尿器科）

- 13.腎移植患者に発症した浸潤性膀胱癌  
秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座 ○石田<sup>イシダ</sup> 雅<sup>マサノリ</sup>宣、沼倉 一幸、関根 悠哉、喜早 祐介、  
松田 芳教、五十嵐龍馬、山本 竜平、小泉 淳、  
秋田大学医学部附属病院 血液浄化療法部 高山孝一朗、奈良 健平、鶴田 大、前野 淳、  
秋田大学医学部附属病院 腎疾患先端医療センター 井上 高光、成田伸太郎、羽<sup>ハ</sup>渕 友則  
齋藤 満  
佐藤 滋

- 14.当院初の心停止下臓器提供の経験  
市立秋田総合病院 泌尿器科 ○三浦<sup>ミヅウラ</sup> 喜<sup>ヨシコ</sup>子、小林 瑞貴、小峰 直樹、阿部 明彦、  
同 救急科 石田 俊哉、松尾 重樹  
秋田大学医学部附属病院 腎疾患先端医療センター 長谷川 傑、円山 啓司  
秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座 佐藤 滋  
喜早 祐介、五十嵐龍馬、山本 竜平、齋藤 満、  
羽<sup>ハ</sup>渕 友則

- 15.Bacterial Translocationが原因と考えられた敗血症性ショックの一例  
由利組合総合病院 泌尿器科 ○蘇<sup>ソウ</sup>武 竜<sup>リユウタ</sup>太、伊藤 隆一、秋濱 晋、北島 正一、  
佐藤 一成

#### 2. 症例（合併症）（14：57～15：24）

座長 秋濱 晋（由利組合総合病院 泌尿器科）

- 16.発症後2ヶ月で腎死に至った肺出血合併ANCA関連腎炎  
秋田大学医学部附属病院 血液・腎臓・リウマチ科 ○今泉<sup>イマイズミ</sup>ち<sup>チヒロ</sup>ひろ、加賀 一、奈良 瑞穂、富樫 賢、  
小松田 敦、高橋 直人

17.ヘパリン起因性血小板減少症と診断はできないが、  
回路内凝血のためヘパリンを使用できない血液透析患者の1例

市立秋田総合病院 泌尿器科

○小林 瑞貴、小峰 直樹、三浦 喜子、阿部 明彦、  
石田 俊哉、松尾 重樹

18.透析患者に合併した腎自然破裂の1例

飯島透析クリニック

○工藤 茂高

### 3.臨床検討 (15:24~16:00)

座長 立木 裕 (立木医院)

19.新規高リン血症改善薬スクロオキシ水酸化鉄の使用経験

平鹿総合病院 泌尿器科

○千葉 修治、鈴木 丈博、伊藤 卓雄、斎藤 拓郎

20.赤血球増加を呈する透析患者の検討

秋田厚生医療センター 腎臓内科

○大谷 浩、後藤 博之、多田 光範

21.慢性透析患者のCAVI (Cardio Ankle Vascular Index)、ABI及びTBIの経年変化に関する検討

医療法人秋田泌尿器科クリニック

○能登 宏光、加藤 彩、能登 舞、金野 裕介、  
若松公太郎、小林 陽平、嵯峨まゆ子、佐々木由美、  
佐藤 啓子、佐々木佳奈、三浦麻由美、宮腰 文華

22.慢性透析患者の血液透析時のストレスについて

医療法人秋田泌尿器科クリニック

○能登 宏光、能登 舞、加藤 彩、金野 裕介、  
若松公太郎、小林 陽平、嵯峨まゆ子、佐々木由美、  
佐藤 啓子、佐々木佳奈、三浦麻由美、宮腰 文華

### ■ 事務局からお知らせ (16:00~16:10)

秋田腎不全研究会事務局 齋藤 満

### ■ 優秀発表賞表彰 (16:10~16:15)

当番幹事 佐藤 滋

### ■ 閉会の辞 (16:15~16:20)

副会長 大谷 浩